

本年5月25日付の物流関連速報でベトナム・ハイフォン市のラックフェン国際港の開港についてお伝えしましたが、今号では開港以降の進展とベトナム北部の物流情報をお伝えします。

1. ラックフェン国際港の現在

5月13日、ベトナム北部ハイフォン市のカットハイ島にラックフェン国際港が開港しました。以前は輸出貨物を近隣の港から小型船で香港やシンガポールまで運び、大型船に積み替える必要がありましたが、積載量10万トン級の大型コンテナ船の寄港も可能となり物流の大幅な効率化が実現しました。

当初は2ターミナルでの運営でしたが、好調な国内経済を背景に、10月にはベトナム国営海運会社ビナラインズが更に2か所の大型コンテナターミナルを増設することを決定しました。増設される2ターミナルの長さは計750メートル、投資額は340億に上ります。なお、ベトナム政府は、2020年までに同港に9つのターミナルを整備する方針です。また、ラックフェン港エリアで荷揚げ以降の保管、加工、配送を効率的に行うため、250ヘクタールにわたる物流センターの建設も計画されています。

2. ベトナム北部の経済発展

ベトナム北部は、電子機器メーカーがスマートフォンの工場を構えていることによって関連産業や物流が形成されつつあることや、人件費が高騰する中国からの製造業の移管もあり、今後更なる輸出拡大が見込まれています。加えて、ラックフェン国際港の開港や同港へのアクセス橋となるラックフェン橋の開通、高速道路網の整備といったインフラの利便性向上の観点からも、一段の経済



Google Map より

発展が見込まれます。例えば、同地域は日系/非日系ともに工業団地が複数点在していますが、直近では、

日系の工業団地として開発が進められてきた『第3タンロン工業団地(TLIPⅢ)』が11月8日に操業を開始しました。TLIPⅢはハノイ中心部から44kmの場所に立地し、今回の第1期区画(開発面積104ヘクタール)造成工事完了後、来年初めにも第2期区画(同109ヘクタール)の開発に着手、総開発面積としては最大213ヘクタールとなる予定であり、前述のような背景とあいまって産業集積の拠点になっていくことが期待されています。

3. ベトナム物流調査セミナーのお知らせ

2018年9月に弊社が実施した北部ベトナムの最新物流実態の調査報告と、ベトナムに機械設備を輸送する際の実務上注意すべきポイントについて、以下のとおりセミナーを開催致します。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

日時: 11月29日(木)14:30-17:00
場所: 弊社銀座ビル(日動火災・熊本県共同ビル)8階大会議室
定員: 100名(無料)
内容: 第一部: 約1時間 (講師: コマ損・LTS チーム 早川 貴子)
『北ベトナム 物流調査報告』

-休憩-

第二部:約1時間(講師:一般社団法人日本海事検定協会 原田崇氏)

『中古機械設備輸入に対するベトナムの規制動向』

申込: 担当の営業窓口までお問合せ下さい

【弊社グローバルネットワーク ~ベトナム営業・損害サービス体制のご紹介~】

弊社現地法人である Baoviet Tokio Marine Insurance Company Limited が、お客様の事業活動に必要な保険商品をご提供しております。また、損害サービスについても、保険金のお支払に加え、弊社シンガポール現地法人 TM Claims Service Asia Pte. Ltd.と連携して、ロスプリベンション・リスクマネジメントのご提案を行っております。ベトナムでの保険のお引受に関するお問合せは、弊社営業担当へお願い致します。



(参照元)

・NNA ASIA2018年11月9日(最終閲覧日:11月11日)

<https://www.nna.jp/news/result/1834125#%E4%BD%8F%E5%8F%8B%E5%95%86%E4%BA%8B>

・News Liner2018年10月5日(最終閲覧日:11月11日)

<http://www.n-liner.jp/economy/5229html>

・日経新聞 2018年10月10日(最終閲覧日:11月11日)

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO36308340Q8A011C1FFE000/>

・VN EXPRESS 2018年9月24日(最終閲覧日:11月15日)

<https://e.vnexpress.net/news/business/companies/vinalines-to-build-2-terminals-at-299-mln-in-lach-huyen-port-3814201.html>

本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。

船舶・貨物・運送の保険の情報サイト「マリンサイト」

http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/hojin/marine_site/index2.html